

公立高校入試情報 群馬県

【社会】

令和3年度群馬県入試の全体傾向

- 大問構成、問題数について
 - 大問数：昨年同様、地2・歴2・公2・地歴公1の計7問
 - 小問数：37問（昨年は38問）
 - 文章記述問題は15問（昨年は14問）
- 出題傾向について
 - 記述問題が多いため、時間配分に注意を払う必要がある。
 - 記述問題は資料を読み取って説明する問題が多いが、知識をもとに記述する問題もある。情報を整理し記述する力が求められる。
 - 教科書に見られない資料も多く使われている。資料の特徴を適切に読み取る練習が必要。

■ 文章記述問題の出題

・記述問題は資料を読み取って説明する問題が多く、読み取った情報を整理し記述する力が求められる。

■ 資料読み取り問題の出題

・各分野で資料を用いた問題が出題されており、教科書には見られない資料も多く含まれている。資料の特徴を読み取る練習が必要である。

★群馬県入試出題内容別・形式別傾向分析(過去4年間)

単元名／項目		H30年度	H31年度	R2年度	R3年度
地理的分野	世界の姿		●	●	
	世界各地の人々の生活と環境		●	●	
	アジア州	●	●		
	ヨーロッパ州, アフリカ州	●		●	
	北アメリカ州, 南アメリカ州, オセアニア州	●	●		●
	日本の姿	●			
	世界からみた日本の自然, 人口	●	●	●	●
	世界と日本の資源・産業, 結びつき	●	●	●	●
	九州地方, 中国・四国地方			●	
	近畿地方, 中部地方	●	●	●	
	関東地方, 東北地方, 北海道地方		●		●
	身近な地域の調べ方	●	●	●	●
歴史的分野	文明のおこりと日本		●	●	●
	古代国家の歩み	●		●	●
	中世社会の展開	●	●	●	●
	天下統一			●	
	近世社会の発展	●	●	●	●
	近代ヨーロッパと日本の開国	●	●	●	
	近代日本の歩み	●	●	●	●
	二度の世界大戦と日本	●	●	●	●
	現代の日本と世界	●	●	●	●
公民的分野	現代社会と私たちの生活	●	●	●	
	人間の尊重と日本国憲法	●	●		●
	現代の民主政治, 国会	●		●	●
	内閣・裁判所, 三権分立		●	●	
	地方自治		●	●	●
	消費生活と流通・生産, 市場経済と金融	●	●	●	●
	国民生活と福祉	●	●	●	●
	地球社会と私たち	●	●	●	
分野統合		●	●	●	
出題形式別の傾向	大問数	7	7	7	7
	小問数	45	39	38	37
	記号解答	14	11	12	13
	用語記述	16	13	12	9
	文章記述	15	15	14	15
	作業・作図				